



# 平和首長会議ニュース

2024年4月 / 第172号

平和首長会議加盟都市数

166 か国・地域 **8,378** 自治体

**加盟都市数 10,000** 都市を目指しています！

日本国内加盟自治体数 : 1,739

(2024年4月1日現在)

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！

🌐 ウェブサイト:

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/>

📘 フェイスブック:

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

✂ X(旧ツイッター):

<https://x.com/Mayors4Peace>

「いいね！」をお待ちしています。

## <<今号の内容>>

- ◆ 平和文化の振興の取組にご協力をお願いします
- ◆ 平和首長会議メンバーシップ納付金にご協力をお願いします
- ◆ 子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2024の応募をお待ちしています
- ◆ 加盟都市の活動紹介
- ◆ 平和首長会議加盟自治体数:166か国・地域 8,378自治体
- ◆ 平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください
- ◆ 平和教育の取組事例を募集しています
- ◆ ヒロシマ発平和関連ニュース(中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター提供記事)
- ◆ 広島市立大学からのお知らせ
- ◆ 広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について



### 平和首長会議原爆ポスター展の開催

平和首長会議では、広島・長崎における被爆の実相、核兵器の被害、平和首長会議の取組を写真・絵・画像と共に紹介する「平和首長会議原爆ポスター」を加盟都市に提供しています。より多くの市民に被爆の実相について理解を深めてもらい、核兵器廃絶への思いを共有してもらうため、市役所・公民館・図書館など、市民の皆様身近な場所でのポスター展の開催をご検討ください。

🔗 平和首長会議原爆ポスター展(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/poster/>

加盟都市の皆様には、ポスターをダウンロードするためのユーザIDとパスワードをお伝えいたしますので、事務局にご連絡ください。

また、ポスター展の開催に合わせて、「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動への協力を来場者に呼び掛けていただきますよう、お願いいたします。署名用紙及び署名活動への協力を呼び掛けるポスターは、平和首長会議ウェブサイトからダウンロードいただけます。

🔗 「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名活動(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/petition/>



各加盟都市での平和首長会議原爆ポスター展の様子(2023年)  
(左から、兵庫県淡路市、大阪府大阪狭山市、千葉県四街道市)

### 被爆樹木二世の苗木の育成

被爆に耐えて現在も生き続けるヒロシマ・ナガサキの被爆樹木二世の苗木を加盟都市に配付しています。

小・中学校の平和学習での活用や公共施設の改修にあわせた記念植樹など、平和のシンボルである被爆樹木二世の苗木の育成を通じて、市民の平和意識の醸成に取り組んでいただきますよう、ご検討をお願いします。

苗木の配付を希望される場合は、事務局にお問い合わせください。

🔗 被爆樹木二世の苗木の配付・育成(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/tree/>



愛知県大府市での被爆樹木二世の植樹式の様子(2024年)

### 被爆イチョウ二世の苗木の配付を開始しました

本年4月9日にメールでご案内したとおり、今年度より、これまで配付してきた広島の被爆アオギリ二世、長崎の被爆クスノキ二世に加え、新たに寒冷地(北海道・東北地方等)の加盟都市向けに広島の被爆イチョウ二世の苗木の配付を開始しました。

寒冷地の自治体におかれましても被爆樹木二世の苗木の受入れについてご検討ください。



**子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテストへの参加**

加盟都市における平和教育の更なる充実を図るため、全加盟都市の子どもたちを対象に平和をテーマにした絵画コンテストを毎年実施しています。

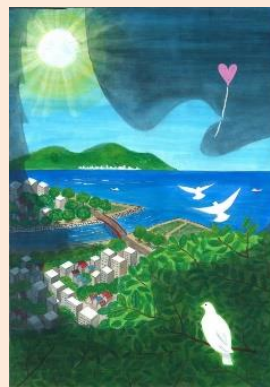
今年度も、「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト2024」を実施します。詳しくは、p.5をご覧ください。



2023 年度平和首長会議会長賞／6 歳～10 歳の部最優秀賞

《作者メッセージ》

切り絵で、ひまわりを作りました。ひまわりの花言葉に『未来を見つめて』という意味があります。わたしは、家族やみんなといつまでもなかよく手をつなぎ、笑顔のたえないそんな平和な日が、いつまでも続きますようにと願いをこめて、この作品を描きました。



2023 年度 11 歳～15 歳の部最優秀賞

《作者メッセージ》

同じ地球上でも、楽しく安心して暮らせる平和なところや、暗く、毎日恐怖に怯えなければならない平和でないところがあります。平和でないところに住む鳩は、いつも平和なまちを眺めて、自分たちのところも、平和になることを願っています。

また、この度、昨年度を受賞作品の画像データをダウンロードしていただけるようページを更新しましたので、公共施設等における展示会の開催や各種イベント内での展示をご検討ください。

絵画コンテスト入賞作品(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/art/drawings-data/>

加盟都市の皆様には、ポスターをダウンロードするためのユーザIDとパスワードをお伝えいたしますので、事務局にご連絡ください。

**■平和首長会議メンバーシップ納付金にご協力をお願いします**

平和首長会議では、活動の活発化と連帯意識強化を図るため、メンバーシップ納付金制度を導入し、1自治体当たり年額 2,000 円の負担をお願いしています。

加盟自治体の皆様へは、本年 4 月 4 日付けで請求書等を郵送しております。納付金の納付期限は 6 月 28 日(金)となっておりますので、ご対応のほどよろしく願いいたします。

また、自治体判別のため、お振込の際には振込人のお名前の前に「全国地方公共団体コード」をご記入ください。また、「全国地方公共団体コード」の入力が難しい場合はお手数ですが、お振込の日付と振込人のお名前を平和首長会議事務局までメールでお知らせください。

日本非核宣言自治体協議会の会員自治体は、平和首長会議メンバーシップ納付金の取扱いに関する要綱第 2 条第 4 項の規定に基づき、納付金が免除となりますので、平和首長会議運営課までお知らせください。

なお、令和 5 年 10 月 27 日付け「第 11 回平和首長会議国内加盟都市会議総会について(報告)」でご報告しましたとおり、同総会において、メンバーシップ納付金の納付率の向上に取り組んでいくことを確認しました。これまで「予算措置がない」など未納の理由を申し出ていただいていた加盟都市におかれましても、今年度の納付及び今後の予算措置(年額 2,000 円)をお願いいたします。

今年度の納付金の負担が困難な場合は、免除を希望する理由を記載の上、必ず平和首長会議運営課までメールでご連絡ください。

皆様のご協力をお願いいたします。

▼Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

▼TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452





## ■加盟都市の活動紹介

### ●広島県広島市

広島市では、平和教育の取組を一層充実させるために、小学校から高等学校までの平和教育の指導方法及び内容等を体系化した平和教育プログラムを平成25年度に策定しました。平和教育プログラムは、小学校から高等学校までの12年間をプログラム1からプログラム4の4つの発達段階に分類し、それぞれ目標を設定しています。

本プログラムの主な教材として作成した「ひろしま平和ノート」には、被爆者のエピソードを素材とした学習や、核兵器をめぐる世界の現状から自分にできることを考えさせる学習、平和への思いを英語で表現する学習等が盛り込まれており、広島市立学校の全児童生徒に配付しています。

発達段階に即して、被爆の実相を理解し、その事実をもとに考えたことを継承・発信することができる内容となるよう、平成31年度より改訂に関する検討を行い、令和5年度から改訂した「ひろしま平和ノート」を活用しています。



小・中・高等学校で使用している「ひろしま平和ノート」

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/education/16812.html>

### ●滋賀県米原市 平和を祈念する拠点「平和の礎(いしづえ)」を整備

米原市では、戦争犠牲者への追悼と恒久平和を願い、市内の「天狗の丘」に市民の平和学習の拠点となる「平和の礎」の整備を進め、戦没者および戦争犠牲者合わせて1,677名のお名前が刻まれた刻銘板を設置しました。

また、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語り継いでいくため、「平和の礎」敷地内において、広島の被爆アオギリ二世のほか、長崎の嘉代子桜、沖縄戦跡でも数多くみられる緋寒桜の植樹も行いました。

今後は、この場所に芝を敷設し平和祈念式典の会場として活用するとともに、平和学習の一環として学校教育に組み込み、継続することで、戦争の悲惨さを継承していく人材の育成に努めます。



写真提供：米原市

### << 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議事務局では、[行動計画](#)に盛り込まれている平和教育や平和文化等に関する行事等の情報を募集しています。平和首長会議ウェブサイトの[「加盟都市の活動」コーナー](#)でご紹介します。特に、次代の平和活動を担う青少年の育成に関する事業や、「平和文化の振興」に寄与する活動について、ご報告いただけますと幸いです。

**是非、短文のご報告(最大400字程度)を写真とともに、平和首長会議事務局までお寄せください。**

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

■■平和首長会議加盟自治体数:166か国・地域 8,378自治体

2024年4月1日付で、4自治体が加盟し、加盟自治体数は8,378都市となりました。加盟促進に関する皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

新たに加盟した国・地域と内訳は以下のとおりです。

国・地域名	新規加盟都市名	加盟都市数	備考
ドイツ	コルクヴィッツ	882	副会長都市及びリーダー都市であるハノーバー市の呼び掛けにより加盟。
トルコ	フィニケ等 3都市	26	昨年11月に前(すすめ)広島市副市長を訪問された駐日トルコ大使の要請を受けて、同国外務省が加盟を呼び掛ける文書を発出したことがきっかけとなり加盟。

## 2か国から4都市が加盟

ドイツ
1都市

トルコ
3都市

加盟都市数

166

か国  
地域

---

8,378

都市

2024年4月1日現在

加盟都市数 10,000都市 を目指しています！

平和首長会議では、核兵器のない平和な世界の実現に向けた大きな潮流をつくるため、**10,000都市加盟**を目指し、加盟拡大に取り組んでいます。海外の姉妹・友好自治体で、平和首長会議に未加盟の自治体がある場合は、是非加盟の呼び掛けにご協力をお願いします！

🔗 4月1日付新規加盟自治体一覧(PDF): [https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2024/file-2403-newmembers2404\\_jp.pdf](https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2024/file-2403-newmembers2404_jp.pdf)

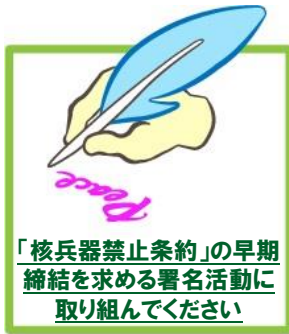
🔗 加盟都市数一覧(国・地域別) (PDF): [https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/monthly/file-07\\_membership\\_by\\_country\\_jp.pdf](https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/monthly/file-07_membership_by_country_jp.pdf)

=====  
**■平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください**  
=====

2021年7月にオンラインで開催した第12回平和首長会議理事会において、「[平和首長会議行動計画\(2021年－2025年\)](#)」が策定されました。この行動計画に掲げられた、世界恒久平和の実現に向けた取組の推進にご協力ください。

🔗 「平和首長会議行動計画(2021年－2025年)」(PDF):  
[https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-PX\\_Vision\\_Action\\_Plan.jp.pdf](https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-PX_Vision_Action_Plan.jp.pdf)

🔗 行動計画に基づく取組(平和首長会議ウェブサイト):  
<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/>



=====  
**■平和教育の取組事例を募集しています**  
=====

平和首長会議事務局では、加盟都市での取組の活性化につなげていくために、各加盟都市において実施されている平和教育の取組事例を収集し、「平和首長会議ニュース」やウェブサイトで紹介しています。これまでにお寄せいただいた取組事例をウェブサイトに掲載しています。他都市の事例を参考にして、より多くの都市に平和教育の取組を広げていただければ幸いです。

🔗 平和教育の好事例の紹介コーナー(平和首長会議ウェブサイト):  
<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/edu-example/>

また、事例募集は引き続き行っておりますので、随時情報提供をお願いいたします。頂いた取組事例は随時ウェブサイトでご紹介する予定です。

▼書類提出・問い合わせ先:

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp) TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452



=====  
**■ヒロシマ発平和関連ニュース(連載第114回)**

[中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

日米でこれほど注目されている原爆が題材の映画は、なかなかないのかもしれませんが。昨年夏に米国で公開されていた「オープンハイマー」が3月29日、広島をはじめ日本で封切られました。被爆地では「オープンハイマーらが開発した原爆が広島と長崎にどのような被害をもたらしたのか、全く描いていない」などの批判、「難解な作品だが、核兵器の恐怖が過去ではないことは十分伝わってくる」との評価など、さまざまな声が聞かれます。

あくまでオープンハイマー自身の視点からの作品であり、原爆に関しては触れていない側面が多々あります。それゆえに、この映画は「もっと知ろう」とする意思の芽生えを見る側に委ねているとも言えそうです。映画に描かれなかったものとは何なのか。描かれなかったものを、広島と長崎、さらには人類史上初の原爆実験が行われたトリニティーサイトや世界各地の核実験被害者を通して知ることができるのではないかな…。そんな議論の出発点になってほしいものです。

関連記事は次のアドレスで読むことができます。

映画「オープンハイマー」 広島の観客は ヒロシマへ関心高まる 被爆 描いてほしかった  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=140405>

原爆資料館198万人 入館最多 23年度 外国人が3割超  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=140424>

ユニタール事務所 平和公園南に移転 現地で開所式  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=140301>

[無言の証人] ゴルフクラブのセット  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=139932>

『記憶を受け継ぐ』 畑口実さん—消えぬ憎しみ超え語る  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=139940>

マーシャルからの問い ビキニ被災70年 <1> 実験場の住民  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=140014>


「ガザ攻撃 即時停止を」 広島市キリスト教会連盟が声明 被爆地 平和の願い届け  
<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=140222>

=====  
**■広島市立大学からのお知らせ**

● 若手研究者の招へいプログラム「HPI Fellowship」参加者を募集します

広島市立大学 広島平和研究所では、平和学・平和研究に携わり、博士学位取得後5年未満、あるいは博士後期課程在籍者といった若手研究者を広島に招へいし、広島での研究活動を行う短期滞在プログラム「HPI Fellowship」を実施しています。


「HPI Fellowship」では、参加者の居住地の最寄りの国際空港から広島空港までの往復航空券と滞在費(1~3ヶ月)が支給され、来広する若手研究者の研究環境を整備しています。プログラムの詳細と2024年度の募集については、次のリンクを参照してください。世界中の若手研究者の応募を心待ちにしています。

 広島平和研究所ウェブサイト  
<https://www.peace.hiroshima-cu.ac.jp/research/hpi-fs/>

=====  
**■広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について**  
=====

核兵器禁止条約は2021年1月22日に発効し、現在70か国が批准しています。日本政府の署名・批准は、平和首長会議が目指す「核保有国を始め全ての国がこの条約に参加」するための道づくりとなるものです。

広島被爆者7団体が推進する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください。

 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」署名用紙

<https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-syomei.pdf>

\*\*\*このメールマガジンに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください\*\*\*

**平和首長会議事務局**

〒730-0811 広島市中区中島町1-5 (公財)広島平和文化センター 平和首長会議運営課

TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

Email: [mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp](mailto:mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp)

平和首長会議メールマガジンの最新号やバックナンバーは、次のアドレスからご覧いただけます。

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/new/newsflash>

**【平和首長会議公式SNSアカウント】**

〈X(旧ツイッター)〉  @Mayors4Peace

<https://x.com/Mayors4Peace>



〈フェイスブック〉  @mayorsforpeace

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



フォロー、拡散、「いいね」、コメントをお願いします！